



平成30年5月、練馬区内で発生した住宅火災で、2名の方が亡くなりました。

光が丘消防署管内では、昨年1年間で45件の火災が発生し、その主な原因は、電気設備器具関係(16件)、たばこ(7件)、放火(6件)となっています。

次の「火災危険チェックリスト」を活用し、自宅はもちろん、職場の建物の内外や生活習慣等を振り返って、火災の発生を予防しましょう。

## 火災危険チェックリスト

### たばこ



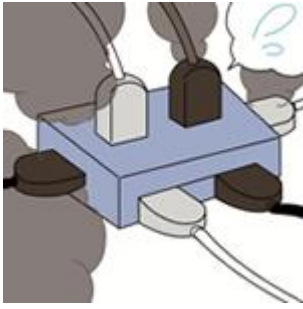
- 寝たばこをすることがある。
- 灰皿に吸殻がたまっている。
- そのままゴミ箱に捨てている。
- 飲酒時に喫煙し、そのまま寝込んでしまった経験がある。

### コンロ



- 火を消さずにコンロから離れ、別のことをすることがある。
- コンロの周りに燃えやすいものを置いている。
- 調理中、コンロの炎が衣類の袖口などに触れそうなことがある。

## 電気コード



- コンセント部分にほこりがたまっている。
- プラグを抜くときに、コードを持って抜くことがある
- 電気コードが折れ曲がっていたり、家具の下敷きになっていたりする。
- コードを束ねて使用している。
- タコ足配線をしている。

## 放火



- 家の周りに外灯がなく暗い。
- 決められた日時以外にゴミを出すことがある。
- ダンボールや古新聞紙、雑誌を家の周りに置いている。

## ろうそく等



- ろうそく、線香、アロマキャンドル等に火を点けたままその場を離れることがある。
- 周囲に燃えやすいものを置いている。
- ろうそくを立てる器が小さい・ろうそく等が安定しない。
- ろうそくを立てる器が金属製や陶磁器以外の素材である。